

中河原駅の歴史

中河原駅の歴史

	出来事
大正14年3月24日	玉南電気鉄道開業（府中～東八王子）に伴い中河原駅開設。
大正15年12月4日	玉南電気鉄道が京王電気軌道（株）と合併。
昭和3年5月22日	京王線の新宿～東八王子直通運転開始。
昭和8年11月	現京王閣に在った砂利採掘場の中河原への移転に伴い中河原駅西側に砂利運搬用引込線を設置。
昭和30年代	トラックによる砂利運搬が主流になり中河原駅の砂利運搬用引込線撤去。
昭和39年4月21日	中河原～聖蹟桜ヶ丘の複線化完了。京王線の新宿～北野の複線化完了。（多摩川橋梁は玉南電気鉄道が設置時に複線化を見込んで築造し、単線利用。）
昭和49年7月30日	鎌倉街道の拡幅整備と並行し中河原駅高架化。

